

行政相談事例の紹介

① 離島でもセンター試験を受けられるようにしてほしい

相談要旨

- ・ 隠岐の島にはセンター試験の試験場がないため、受験生はフェリー等乗り継いで松江市内の試験場まで行かなければならない。
- ・ 試験を受けるため5泊程度の滞在を余議なくされるなど経済的・精神的・肉体的負担が大きい。
⇒ 試験場を島内に設けてほしい。



措置結果

- ・ 行政相談委員からの意見を受けた島根行政評価事務所(現島根行政監視行政相談センター)は、上部機関である中国四国管区行政評価局(広島市)とも協議し、この問題は隠岐も含めて他にもあるはずと考え、総務省本省による全国的な解決を求めました。
- ・ 総務省行政評価局では、「行政苦情救済推進会議」の民間有識者に意見を求めた上で、受験生の負担軽減のため、離島にも試験場の設定を検討するよう、大学入試センターに改善を求めました。
- ・ その結果、隠岐の島でも試験場が開設されることになりました。

